能代市総合計画

まちづくり評価書

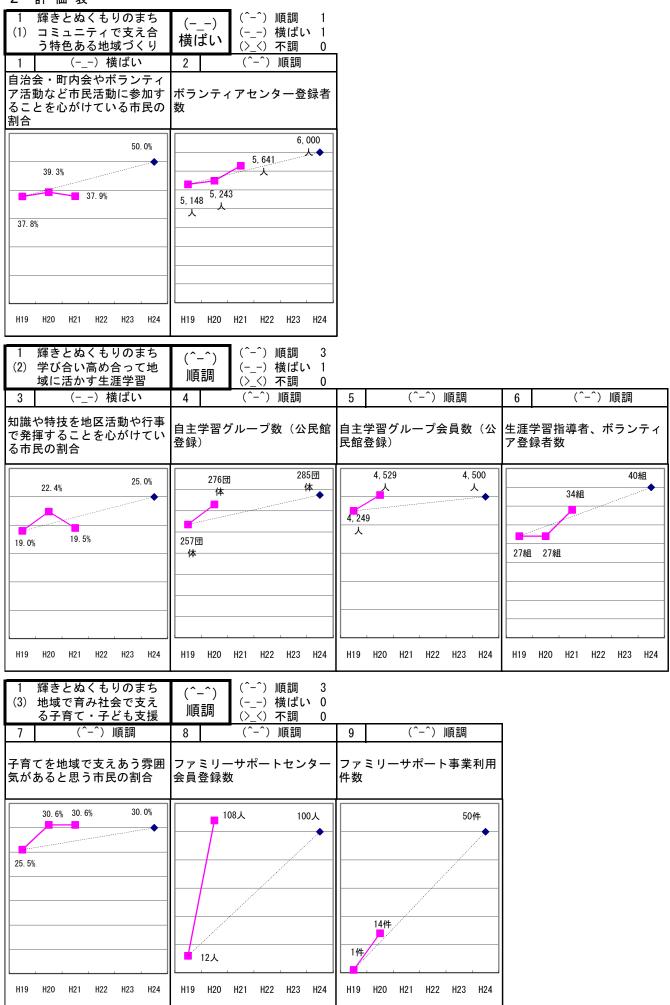
平成21年11月 能代市総合計画市民協働会議

1 総括表

基本目標		==	/TT	(^-^)	()	(>_<)
政策		計	価	順調	横ばい	不調
1 輝きとぬくもりのまち			(1 小計)	18 指標	12 指標	5 指標
(1) コミュニティで支え合う	特色ある地域づくり	()	横ばい	1	1	0
(2) 学び合い高め合って地域	に活かす生涯学習	(^-^)	順調	3	1	0
(3) 地域で育み社会で支える	子育て・子ども支援	(^-^)	順調	3	0	0
(4) 次代を担う子どもの成長	を支える学校教育	(^-^)	順調	2	1	0
(5) 子どもも大人も心と体の	健康づくり	(>_<)	不調	1	1	3
(6) 地域で活躍する元気な高	齢者	(^-^)	順調	2	1	1
(7) 地域で社会で自立する障	害者	()	横ばい	3	3	0
(8) ふるさとの誇りを受け継	ぐ文化・芸術	()	横ばい	3	3	0
(9) だれもが気軽に楽しめる	スポーツ	()	横ばい	3	0	1
(10) 認め合い支え合う社会づ	くり	()	横ばい	0	1	0
2 元気とうるおいのまち			(2 小計)	2 指標	11 指標	11 指標
(1) 環境を核とした活力ある	産業創出	(>_<)	不調	0	1	3
(2) 雇用を産み出す企業立地		(>_<)	不調	0	1	2
(3) 力強くて持続する農業		()	横ばい	1	1	1
(4) 山・川を生かす林業・木	材産業・水産業	(>_<)	不調	0	2	4
(5) まちのにぎわいをつくり	出す商業	(>_<)	不調	0	1	1
(6) 豊かな自然とその恵みを	活かす観光	()	横ばい	0	2	0
(7) 自然と共生し地域で支え	る環境保全	()	横ばい	0	2	0
(8) 資源を大切にし社会を持	続できる衛生環境	()	横ばい	1	1	0
3 安全と安心のまち			(3 小計)	14 指標	9 指標	3 指標
(1) 安全な暮らしを守る防災	・防犯体制	(^-^)	順調	4	1	1
(2) 機能的で利用しやすい道	路・交通ネットワーク	(^-^)	順調	3	1	0
(3) 効果的で調和のとれた土	地利活用	()	横ばい	0	1	0
(4) 快適で暮らしやすい住環	境	(^-^)	順調	3	1	0
(5) 安心でき健康を保てる医	療体制	()	横ばい	0	2	0
(6) 不安のない生活を支える	社会保障制度	(^-^)	順調	2	0	0
(7) 効率的で住民サービスに	資する行財政基盤	()	横ばい	2	3	2
	(^-^) 順調	8 分野	(32.0 %)	34 指標	(40. 0	%)
	() 横ばい	12 分野	(48.0 %)	32 指標	(37. 6	%)
	(>_<) 不調	5 分野	(20.0 %)	19 指標	(22. 4	%)
	合 計	25 分野	(100 %)	85 指標	(100	%)

[※] 同一の指標を複数の政策で使用しているため、指標数の小計と合計から重複分(3指標)を 控除している。

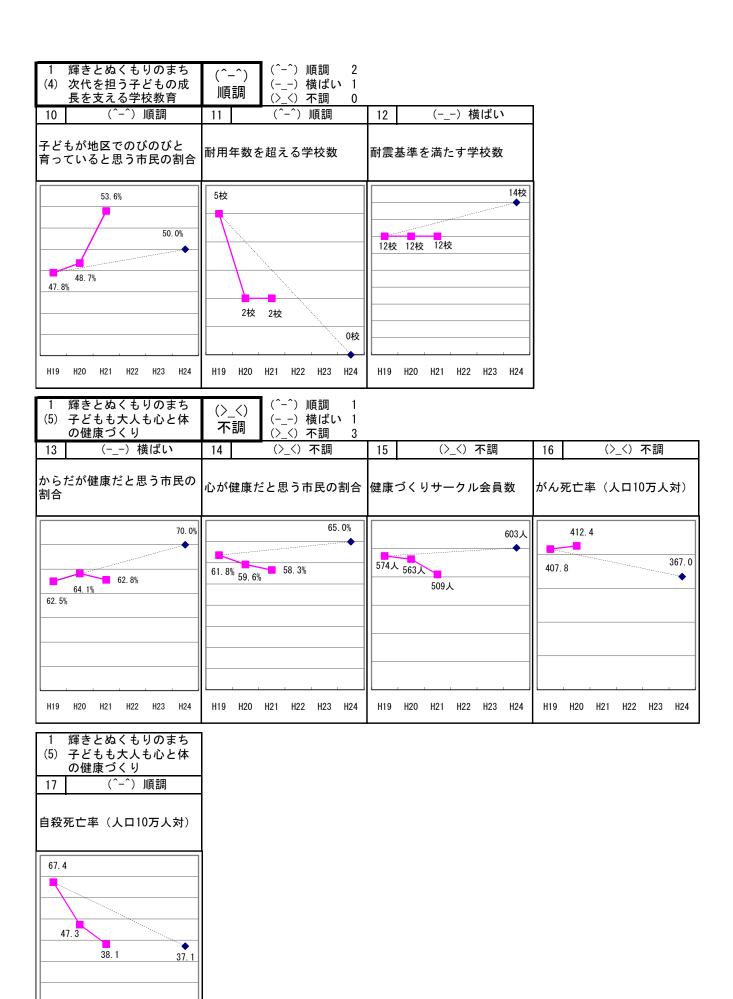
2 評価表



		I	
1 輝きとぬくもりのまち (1) コミュニティで支え合 う特色ある地域づくり	評価理由	環境が整ってきた	とと感じられるが、市民の行動に結びついていないため。
1	2		
自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合		ィアセンター登録者	
指標の推移による。 指標の伸びは鈍いものの、 活発な活動を展開している自 治会・町内会はある。 市民の間で意識が向上して いる状況にあると感じられ る。	登録者数	推移による。 対は伸びているが、 がついているか検証 がある。	

1 (2)	輝きとぬくもりのまち 学び合い高め合って地 域に活かす生涯学習	評価	市民の意識が高まっているため。 平価理由						
3		4			5		6		
で発	や特技を地区活動や行事 揮することを心がけてい 民の割合	自主 登録》		ループ数(公民館	自主:	学習グループ会員数(公 登録)		・ 学習指導者、ボランティ 録者数	
いは 受け	識や特技を持つ市民は多 ずであり、活動する場や 入れる場が準備されてい 面もあるため。	指	票の推	移による。	指	標の推移による。	指	標の推移による。	

1 輝きとぬくもりのまち	田吐上では日極に	 に向かって推移しているため。
(3) 地域で育み社会で支え る子育て・子ども支援	評価理由	に向かりて推移しているため。
7	8	9
子育てを地域で支えあう雰囲 気があると思う市民の割合	ファミリーサポートセンター 会員登録数	ファミリーサポート事業利用 件数
指標の推移による。 地域では、あいさつ運動を 地域では、が、返事がな いのるがれば、知らない。親にしてみれば、の教育が いのでは応えるないの教育が ある。子どもを見守る立場に よって考え方が違う。	指標の推移による。 社会情勢により需要数も変 化するため、目標値の妥当性 を検証する必要がある。	

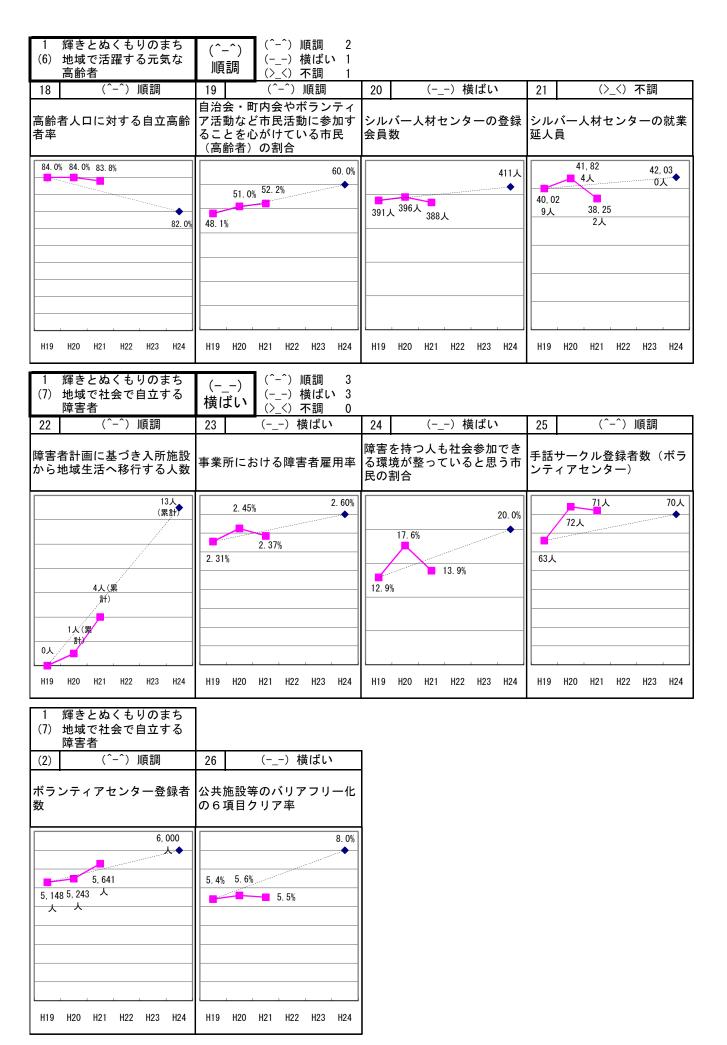


H19 H20 H21 H22 H23 H24

(4)		もりのまち う子どもの成 う学校教育	評価	理由	地域と学校の連携が見えるようになってきており、身近に感じるため。 また、学校の校舎については改築が進んでいるため。							
10			11			12						
		のびのびと う市民の割合	耐用组	年数を	と超える学校数	耐震	基準を満	たす学校数				
指	票の推移に	よる。			设中の2校が完成す 月年数を超える学校		票の推移	による。				
					がため。 ため。							

1 輝きとぬくもりのまち (5) 子どもも大人も心と体 の健康づくり	評価理由	全体的に不調が多いため。 地域におけるサークル活動や老人クラブ加入の促進、健康推進員による地域 での活動が不可欠である。					
13	14		15		16		
からだが健康だと思う市民の 割合	心が健康だ	ごと思う市民の割合	健康	づくりサークル会員数	がん	死亡率(人口10万人対)	
健康づくりサークル、老人 クラブ、健康推進員の活動が	どのよう てきたか、 健康づく	(リサークル、老人 建康推進員の活動が	婦. 化、である	人クラブや健康推進員の も大きいが、指標には表	な・ のか. し、・	ぜこの地域にがんが多い 、調査及び研究を実施 その結果をもとに対策を	

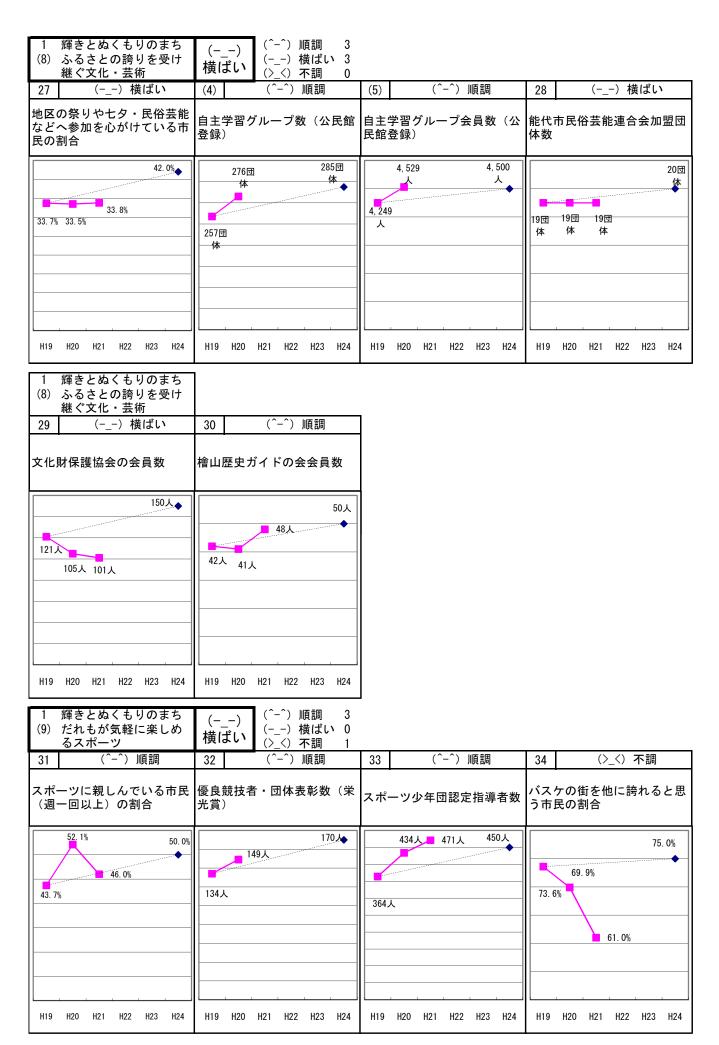
1	輝きとぬくもりのまち
(5)	子どもも大人も心と体
	の健康づくり
17	
	•
白殺:	死亡率(人口10万人対)
1111	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
1.04	
	々な活動が行われてお
	その動きが浸透してきて ため。
いる	/= W) 。



1 (6)	輝きとぬくもりのまち 地域で活躍する元気な 高齢者	評価	順調が2つ、横ばいが1つ、不調が1つとなっているため。 理由						
18		19		20		21			
高齢:	者人口に対する自立高齢	ア活動	会・町内会やボランティ 動など市民活動に参加す とを心がけている市民 冷者)の割合	シル 会員	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	シル. 延人.			
要	標の推移による。 介護認定の改正に伴う影 あるかどうか、検討を要 。	指植	票の推移による。	平 下降 状況 高	標の推移による。 成12年度当時に比べると 気味であり、不調に近い にある。 齢者人口が増加している 、増えてもいいのではな。	市 横ば を反	いだが、現在の経済状況 映して、事業所からの依		

1 (7)	輝きとぬくもりのまち 地域で社会で自立する 障害者	評価	順調が3つ、横ばいが3つであるが、更なる改善努力が求められるため。 評価理由							
22		23			24		25			
	者計画に基づき入所施設 地域生活へ移行する人数	事業i	折にお	おける障害者雇用率		・ を持つ人も社会参加でき 境が整っていると思う市 割合		サークル登録者数(ボラィアセンター)		
指	標の推移による。	現 ² 長期	在の約 的に <i>8</i>	接移による。 経済状況の影響で、 みれば不調に近い ごみると横ばいであ	指	標の推移による。	指	標の推移による。		

	•
1 輝きとぬくもりのまち (7) 地域で社会で自立する 障害者	
(2)	26
ボランティアセンター登録者数	公共施設等のバリアフリー化 の6項目クリア率
指標の推移による。	指標の推移による。 平成19年度の県平均13.1% と比較すると、能代市の率は 低いことから、更なる改善努 力が求められる。



1 輝きとぬくもりのまち (8) ふるさとの誇りを受け 継ぐ文化・芸術	順調が3つ、横に評価理由 め。	順調が3つ、横ばいが3つであるが、特に民俗芸能の継続が懸念されるた 評価理由 め。						
27	(4)	(5)	28					
地区の祭りや七夕・民俗芸能 などへ参加を心がけている市 民の割合	自主学習グループ数 (公民館 登録)	自主学習グループ会員数(公 民館登録)	能代市民俗芸能連合会加盟団 体数					
民俗芸能連合会(能代・二 ツ井)発足以来、発表会など で地域間交流が盛んになった が、指導者の高齢化と少子化 により、継承者の問題がある ため。	事業終了の際、継続と分派 により増加している。	グループ数の増加や団塊の 世代の新規加入により増加し ている。	もともと増加要素がないが、廃れた芸能の再発掘が可能であれば、増加も見込めるため。 芸能活動は、お囃子の笛の継承者がいれば、継続していく傾向にある。					

	_
1 輝きとぬくもりのまち (8) ふるさとの誇りを受け 継ぐ文化・芸術	
29	30
文化財保護協会の会員数	檜山歴史ガイドの会会員数
会員数は減少しているが、 新たな入会者もおり、活動状 況からも不調とはいえないた め。	指標の推移による。 ガイド養成講座の受講者が 増加した。 事業の宣伝広告が積極的に なされている。

1 輝きとぬくもりのまち (9) だれもが気軽に楽しめ るスポーツ	評価理由			る市民の割合は順調といた ないかと思われるため。	えるか	、「バスケの街」とい
31	32		33		34	
スポーツに親しんでいる市民 (週一回以上)の割合	優良競技和 光賞)	舌・団体表彰数(栄	スポー	ーツ少年団認定指導者数		ケの街を他に誇れると思 民の割合
指標の推移による。 秋田わか杉国体の影響ではないか。		推移による。 呈の見直しも一つの る。	ルのご要に	票の推移による。 学校の野球・ソフトボー スポ少化が浸透して、必 自られて資格を取得する で増加が著しい。	市 績に か。 「	標の推移による。 民の意識は工業高校の成 左右されるのではない バスケの街づくり」事業 り方に問題がある。

1 輝きとぬくもりのまち (10) 認め合い支え合う社会 づくり

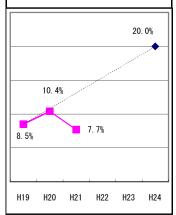
(-_-) 横ばい

(^-^) 順調 0 (-_-) 横ばい 1 (>_<) **不**調 0

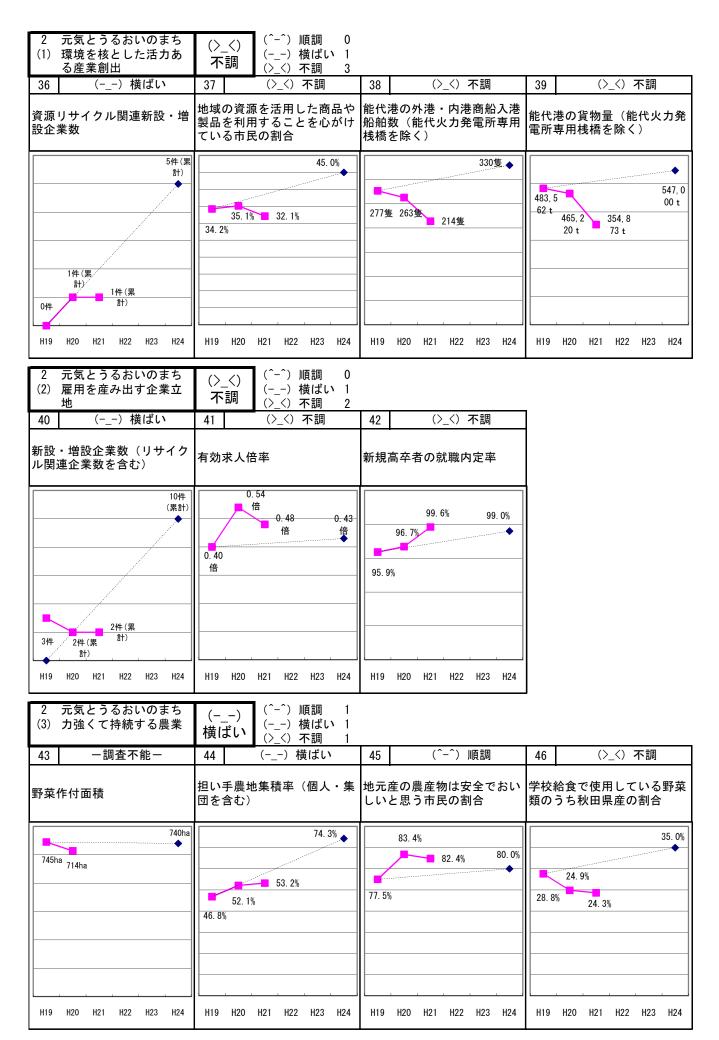
35

(-_-) 横ばい

一人ひとりの個性や能力を発 揮できる地域になっていると 思う市民の割合



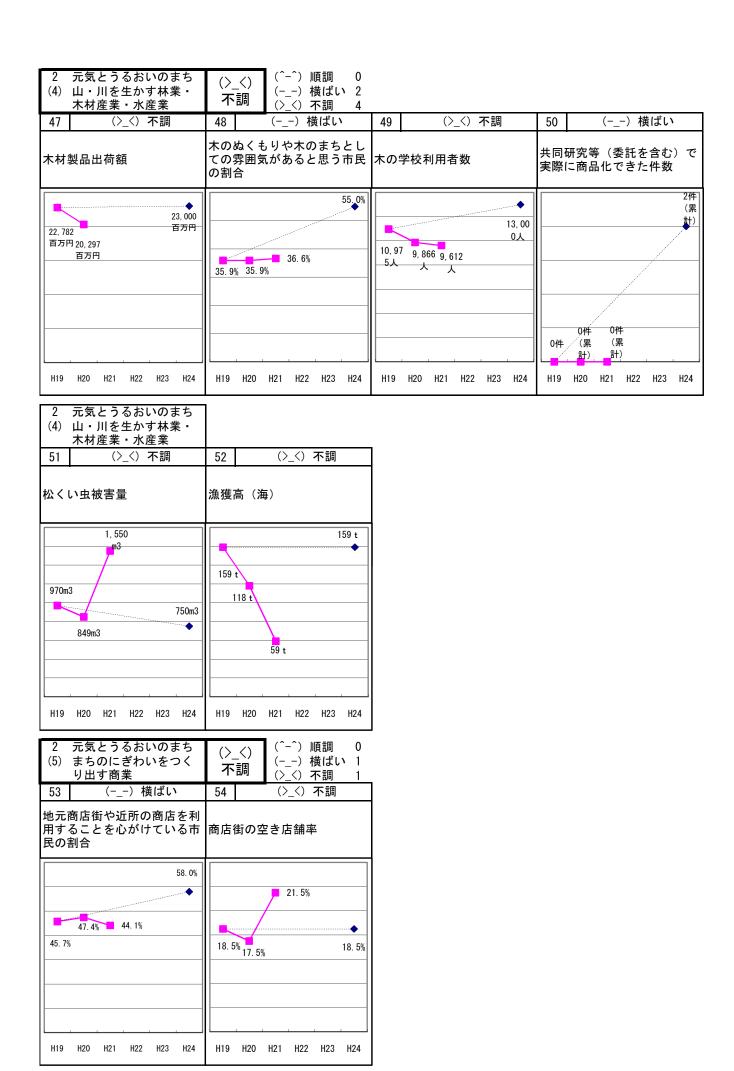
	_	
1 輝きとぬくもりのまち (10) 認め合い支え合う社会 づくり	評価理由	指標の評価を横ばいとしたため。
35		
一人ひとりの個性や能力を発 揮できる地域になっていると 思う市民の割合		
市民意識調査の結果と現場 で係わっている人たちとの感 覚にギャップがあるため。		



2 元気とうるおいのまち (1) 環境を核とした活力あ る産業創出	景気の低迷を踏ま評価理由		まえて判断したため。			
36	37		38		39	
資源リサイクル関連新設・増 設企業数		目することを心がけ	船舶			・ 港の貨物量(能代火力発 専用桟橋を除く)
不景気の中でも1件の新規 企業の創設があったため。		推移による。 意識が低い。	主 るた		主 るた	標の推移による。 に木材産業で利用してい め、木材産業の不調が影 ている。

2 元気とうるおいのまち (2) 雇用を産み出す企業立 地	完全失業率の増加 評価理由 したため。	叩と新規学卒就職の求人数の減ぐ	少を踏まえて、総合的に判断
40	41	42	
新設・増設企業数(リサイク ル関連企業数を含む)	有効求人倍率	新規高卒者の就職内定率	
あるため。	目標が「県平均に近づける」であり、県平均を上が回ので順調にみえるが、経済状況の影響もありくのまました。 大数・ともをでは、は、大きないのは、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・は、 本人・なが、重要である。	実態は、希望する所に就職 できていない。	

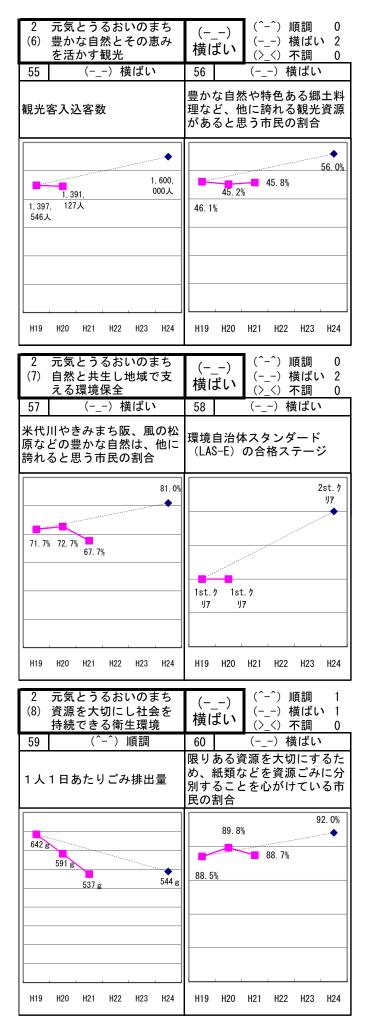
	=		
2 元気とうるおいのまち (3) 力強くて持続する農業	市民に地元産は 評価理由 している割合が少な	良いという意識はあるが、現実 ないため。	に供給や価格の問題等で使用
43	44	45	46
野菜作付面積	担い手農地集積率(個人・集団を含む)	地元産の農産物は安全でおい しいと思う市民の割合	学校給食で使用している野菜 類のうち秋田県産の割合
(国の統計から市町村別の内 訳がなくなったため。)	指標の推移による。 国や市において担い手の支 援策等の動きがある。	まちおこしの取組もあり、地産地消の意識は高まっているため。	指標の推移による。 価格と供給量が不安定なため、冷凍野菜の使用が増えた ことが要因である。



2 元気とうるおいのまち(4) 山・川を生かす林業・ 木材産業・水産業	指標の評価に不言評価理由	間が多いため。
47	48	49 50
木材製品出荷額	木のぬくもりや木のまちとし ての雰囲気があると思う市民 の割合	木の学校利用者数 共同研究等(委託を含む)で 実際に商品化できた件数
指標の推移による。	指標の数値は低いが、市民 の意識や木に対するあこがれ は高いため。	木の学校利用者の内訳をみると、市民の利用は横ばいだの素材として、いくつかの取が、企業による機械利用者が低下しているため。

	_
2 元気とうるおいのまち (4) 山・川を生かす林業・ 木材産業・水産業	
51	52
松くい虫被害量	漁獲高(海)
被害量の実態把握は難しいことから、指標の推移による。	漁港の実態と指標の推移に よる。 主な要因は、はたはたの漁 獲量の減少である。

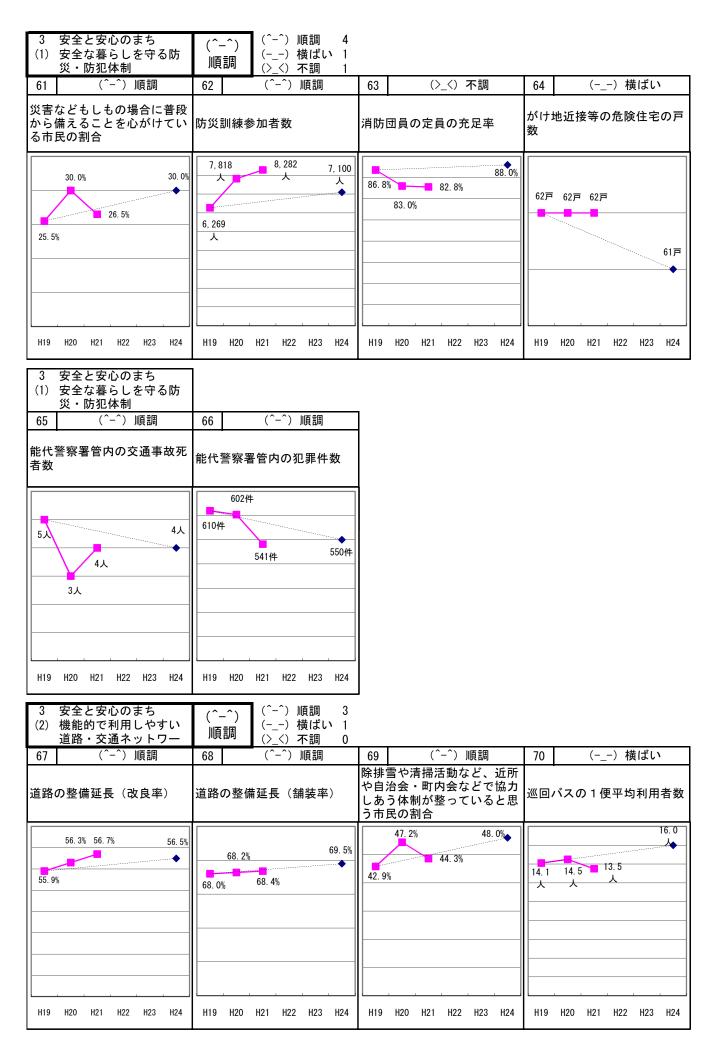
53 54 地元商店街や近所の商店を利用することを心がけている市民の割合 商店街の空き店舗率 商店は努力しているが、消費者との温度差があるため。 空き店舗がまだまだ利用されていないため。	2 (5)	元気とうるおいのまち まちのにぎわいをつく り出す商業		i理由	商店街に人が集る 大型店の利用が多
用することを心がけている市 商店街の空き店舗率 民の割合	53		54		
	用す	ることを心がけている市		街の空	2き店舗率



2 元気とうるおいのまち(6) 豊かな自然とその恵み を活かす観光	すべての指標を横ばいと評価したため。 評価理由 PRや市民の意識改革が必要ではないか。	
55	56	
観光客入込客数	豊かな自然や特色ある郷土料 理など、他に誇れる観光資源 があると思う市民の割合	
イベント時には観光客が来るが、常に来ているわけではないため。 宿泊施設が不足している。		

2 (7)	元気とうるおいのまち 自然と共生し地域で支 える環境保全	評価	理由	市民の関心は高る	Fってきているが、環境活動は伸び悩んでいるため。 -
57		58			
原な	川やきみまち阪、風の松 どの豊かな自然は、他に ると思う市民の割合	'界児		kスタンダード の合格ステージ	
て、	団体はPRに努めてい 市民の関心が高まりつつ ため。			可以中心の取り組み に広まっていないた	

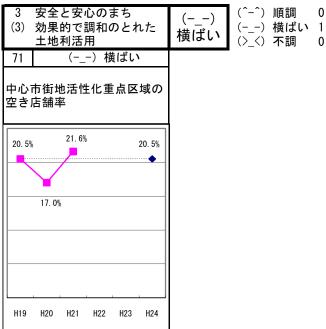
2 元気とうるおいのまち (8) 資源を大切にし社会を 持続できる衛生環境	資源を大切にする意識はあるが、行動が伴ってきていないため。 評価理由 水を使ってごみを洗うなど、どちらの資源を優先するか悩むときがある。
59	60
1人1日あたりごみ排出量	限りある資源を大切にするため、紙類などを資源ごみに分別することを心がけている市 民の割合
生ごみの処理やプラスチックごみの分別などが市民に浸透してきているため。	資源を大切にする意識はあるが、行動が伴ってきていないため。 ごみの分別で悩むときがある。



3 安全と安心のまち (1) 安全な暮らしを守る防 災・防犯体制	評価理由	平成19年に災害があったので、市民の意識が高くなった。20年度は若干下 価理由 がったが、防災訓練の参加者は増加しており、市民意識は高いと判断したた め。						
61	62		63		64			
災害などもしもの場合に普段 から備えることを心がけてい る市民の割合	防災訓練参加者数			団員の定員の充足率	がけ地近接等の危険住宅の戸数			
指標の推移による。 防災訓練参加者数に関連す る。	自治会·	推移による。 ・町内会の防災訓練 曽やす必要がある。	入 もっ 消	標の推移による。 団しやすい環境づくりに と努力すべきである。 防団についてのPRが不 ている。		標の推移による。 Rが必要である。		

	_
3 安全と安心のまち (1) 安全な暮らしを守る防 災・防犯体制	
65	66
能代警察署管内の交通事故死 者数	能代警察署管内の犯罪件数
指標の推移による。 ゼロを目標に運動すべきで ある。	指標の推移による。 全国・全県的な犯罪率を考慮した目標か検証する必要がある。

3 安全と安心のまち (2) 機能的で利用しやすい 道路・交通ネットワー	評価理印		指標の評価に順調が多いため。					
67	68		69		70			
道路の整備延長(改良率)	道路の整	を備延長(舗装率)	や自 しあ	雪や清掃活動など、近所 治会・町内会などで協力 う体制が整っていると思 民の割合	巡回。	バスの1便平均利用者数		
指標の推移による。)推移による。 前装すべき市道はほぼ こいる。	平 り20: その:	標の推移による。 或18年・19年の豪雪によ 年の数値は上昇したが、 後、少雪傾向なので数値 がったと思われる。	して! め。 利	られた条件の中では健闘いる数値と考えられるた用増のためには、利用者識の洗い出しが必要であ		



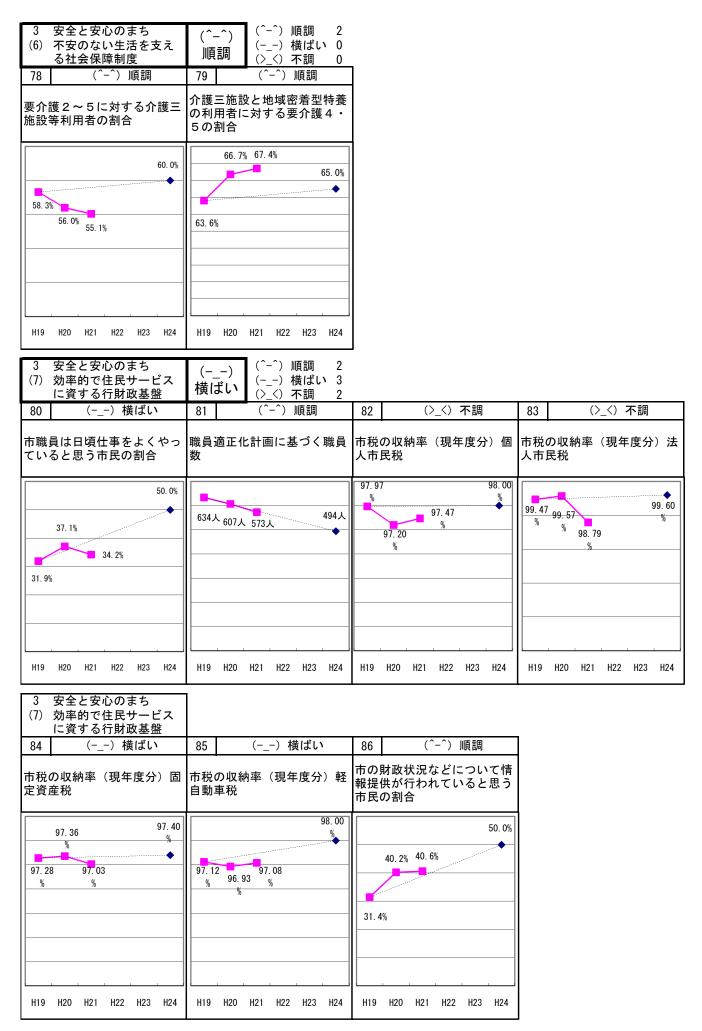


100.0

	_	
3 安全と安心のまち (3) 効果的で調和のとれた 土地利活用	評価理由	景気低迷の中では健闘しているため。 まちづくり合同会社の成果も、もう少し時間が必要である。
71		
中心市街地活性化重点区域の 空き店舗率		
景気低迷の中では健闘して		
いるため。 まちづくり合同会社の成果 も、もう少し時間が必要であ る。		

3 (4)	安全と安心のまち 快適で暮らしやすい住 環境	評価	理由	将来的にはもうりから、指標の推移で		い目標が理想と考えるが したため。	、現在	Eの施設整備の進捗状況
72		73			74		75	
水道	普及率	汚水	処理人	、口普及率	理な	水の確保や生活排水の処 ど、衛生的な生活環境は されていると思う市民の	ブロ・	ードバンド世帯カバー率
指	標の推移による。	指	漂の推	移による。	もう: える: 率の:	似都市と比較した場合、 少し高い目標が理想と考 が、水道・汚水処理普及 現状を考慮して、指標の により判断したため。	指	標の推移による。

-	_					
3 安全と安心のまち (5) 安心でき健康を保てる 医療体制	評価理由	すべての指標を横ばいと評価したため。				
76	77					
身近なかかりつけ医を持って いる市民の割合	身近なかたている市民					
指標の推移による。 かかりつけ医の定義が明確 でない。 病診連携の確立が出来上 がっていない。	かかりつ 確でない。 ドラック	ブストアなどをかか 引と誤解している可				



3 安全と安心のまち (6) 不安のない生活を支え る社会保障制度	すべての指標を順調と評価し、めざす姿や状態に向けたさまざまな活動や取評価理由 組も見えるため。
78	79
要介護2~5に対する介護三 施設等利用者の割合	介護三施設と地域密着型特養 の利用者に対する要介護 4・ 5の割合
指標の推移による。 予想を下回って、介護施設 の利用者の減少が認められ る。	指標の推移による。 本来入所すべき人達が利用 している割合が高いので、順 調と判断する。

3 (7)	安全と安心のまち 効率的で住民サービス に資する行財政基盤	評価	理由	順調が2つ、不調が2つ、横ばいが3つとなっているため。							
80		81			82			83			
	員は日頃仕事をよくやっ ると思う市民の割合	職員法数	適正 化	2計画に基づく職員	市税の		(現年度分)個	市税(人市)	の収納率 民税	(現年度:	分)法
指	標の推移による。	退 用と	職者 5 なって	接移による。 5人に1人のみの採 こいる。 立順調である。			こよる。 犬況が反映され	現っている	年度分の記	犬況が反同	

3 安全と安心のる (7) 効率的で住民サ に資する行財政	ナービス			
84	85		86	
市税の収納率(現年 定資産税		・ の収納率(現年度分) 車税	⁾ 軽 報提	財政状況などについて情 供が行われていると思う の割合
指標の推移による 景気にあまり左右 い。 火力発電所の償却 下している。	されな 景 なけ	標の推移による。 気は悪いが、車検を ればならない。		標の推移による。